



日本のために、
船橋のために。

衆議院議員 自由民主党
千葉県第4選挙区支部長
木村てつや

<< 討議資料 >>

Profile プロフィール

衆議院議員
自由民主党千葉県第4選挙区支部長
自由民主党厚生労働部会副部長



木村てつや

昭和44年 船橋市行田町生まれ
・平成10年 第66代衆議院議長 田村元秘書
・平成11年 船橋市議会議員選挙(29歳)初当選～3期連続当選
・平成23年 千葉県議会議員選挙(41歳)初当選
・平成26年 衆議院議員選挙(45歳)初出馬次点
・平成29年 衆議院議員選挙(48歳)比例南関東ブロック当選
(所属・役職)

国会	厚生労働委員会 委員
	決算行政監視委員会 委員
自民党	北朝鮮による拉致問題等に関する委員会 委員
	厚生労働部会 副部長 データヘルス特命委員会 データに基づく科学的介護・栄養等ワーキンググループメンバー 雇用問題調査会 就職氷河期世代支援プロジェクト チームメンバー
理事・顧問など	千葉県第4選挙区支部 支部長 厚生関係団体委員会 副委員長 広報本部新聞出版局 次長
	船橋地区海岸保全施設耐震化促進協議会相談役代表 船橋憲法改正推進市民の会 共同代表 法政大学大学院政策科学研究所 特任研究員 日本地方政治学会 理事 日本政治法律学会 理事 船橋市テニス協会 会長 船橋市グラウンドゴルフ協会 会長 船橋市バドミントン協会 会長 IBA 少年野球国際交流協会船橋支部 会長 空手道顧問 相談役 船橋市柔道連盟 顧問 など

【令和2年10月30日現在】

座右の銘：「志あれば意これなる」
趣味：野球、読書、自転車、旅行、そば屋巡り、スキー

自民党千葉県第4選挙区支部事務所

〒273-0011 千葉県船橋市湊町 1-2-21-201
Tel.047-433-3088 / Fax.047-498-9155
info@tetsuya-kimura.com

公式ホームページ <https://tetsuya-kimura.com/>

facebook 

Twitter 

Instaqlam 

コロナとインフルエンザ同時対策と 日本経済の立て直し

政府の需要喚起策として「GoToキャンペーン」が開催され、10月1日よりGoToトラベルの東京都発着が補助対象に加わり本格スタートとなりました。その他のキャンペーンとして「GoToイート」や「GoTo商店会」もスタートし、人の出と消費喚起による景気回復策として大きな期待が持たれております。

しかしながら、現状は、経済を推し進めれば人との接触機会が増えて感染が拡大するという不安を拭い去ることができない状況の下、外出を控え消費喚起も改善していない状況にもあります。

現にコロナの感染者数は東京都で100人代から200人代半ば/日で高止まりとなっており、これから年末に向けてのインフルエンザとの同時流行が懸念される中で、万が一に備えた医療体制の整備と経済対策を明確に打ち出していくことが重要であります。

自民党の厚生労働部会の副部長に再任

新型コロナウイルスの終息に向けて、早急なる「治療薬の承認」や「ワクチン開発・供給」が期待されているところでありますが、「有効性や安全性の担保」が必要不可欠であります。

早期整備を実現し、コロナをインフルエンザや風邪と同等に持ち込めるよう対策を講じて参ります。

コロナ治療薬の現状は？

～有効性と安全性の確保が一番重要！～

治療薬については5月に「レムデシビル(中等・重症)」が、7月には「デキサメタゾン(中等・重症)」が承認され、期待されていた「アビガン(軽症)」は10月に申請。

この夏の第二波の流れで、重症者が増えなかったのは、半年前の医療体制は手探り状態であったが、現況は、上記の既存薬を組み合わせ、使い分けたことによって重症化をさせない医療体制となったのではないかと。その他、「カトレラ(群馬大)」、「オルベスコ(臨床研究)」、「フサン(東大研究)」、「イベルメチン(北里大)」、「シクレソニド」、「ナファモスタッド」等の治療薬にも期待が持たれております。

今臨時国会に於いて、国民の皆様々に安心なるメッセージを送ることができるようコロナの収束に向けて議論を掘り下げて参ります。

世界のコロナワクチンの現状は？ そして、日本は？

～世界で広がる中露ワクチン～

新型コロナウイルスのワクチン開発については、中国、ロシアの自国開発ワクチンの発展途上国、新興国への売り込み競争が激化しています。エジプトでは中国、サウジアラビアではロシア、フィリピンではデュテルテ大統領が中露との共同開発を進める表明をするなど世界 30 か国以上、10 億人以上が摂取するといわれていますが、治験の問題から「有効性と安全性」が確保されていないという声も上がっています。



日本に於いては、「英アストラゼネカ」、「米ファイザー」、「米モデルナ」で 1 億 6 千万回以上人口分の確保を目指している。

安全性の担保として、欧米の製薬 9 会社が「科学的な基準に基づいて臨床試験を進める」という異例の「ワクチン安全宣言」を出しております。

つまり、本来であればワクチン供給までには 10 年～15 年を要しますが、急ぐあまりに安全を軽視して開発されたとの懸念を払拭するためにも「安全性」を主張するために異例の宣言を出したものであり、日本が予定している 3 社は安全宣言表明ワクチンであります。

今後のワクチン状況であります、政府は今年度末、来年前半までに国民全員分のワクチン確保を目指しており、年内にはワクチン提供の詳細を示せるよう進めて参ります。衆議院議員 木村てつや



第 203 回国会（臨時会）は、令和 2 年 10 月 26 日に召集されました。会期：12 月 5 日までの 41 日間

第203回国会が菅総理の下、開会

経済対策としては？

2021 年度予算に向けた各省庁の概算要求総額が 105 兆 4071 億円となり過去最大となったことを財務省が発表致しました。うち 3 割が厚生労働省で 32 兆 9895 億円。

この度の全世界でのコロナ感染拡大で、中国での生産がストップした時に、日本経済まで麻痺してしまうという状況に陥りました。つまり、中国がくしゃみをすれば日本が風邪を引く経済状況が浮き彫りとなったことから徹底的なサプライチェーンの見直しを図り、海外依存型経済からの脱却。そして日本で生産できるものは日本で生産するシステム転換を図ることが必要であると考えます。

農業・漁業についても、食糧自給率を見直し国内生産量を高め、地方経済の活性化、そして発展につなげてほしいという要望が後を絶ちません。

また、テレワーク・オンラインの進展からも「東京一極集中と地方経済のあり方」を見直し、地方で生産できるものは地方で生産・創出して地方経済の発展、雇用拡大に繋げて内需拡大を図る経済に転換していくことが必要と考えます。

また、今現在地方が取り組んでいる名物・名産・名所をブランド化して全国や全世界に発信させ、湧き水のごとく潤うような地方経済の活性化を行い経済の発展を目指していきたいと思ひます。

つまり、インバウンド等海外依存型の経済を見直し、地方経済再創生を行うことによって、日本経済の基礎・基盤・基軸を固める経済へと見つめ直していく。

このコロナ禍だからこそ、新たな日本の形を生み出せる経済対策を講じていきたい。

船橋市内の道路問題を改善しましょう!

船橋市民のアンケートでも必ず多くの意見をいただくのが道路問題であります。

市内では国道 14 号、296 号、357 号はじめ、県道木下街道、船取街道（船橋一我孫子線線）、小室一夏見線の渋滞が著しく、朝夕は抜け道を通る車が多く、歩行中の方々が危険な思いをされていると多くの声をいただいております。

原因は幹線道路の慢性渋滞と、船橋市内に目的を持たない通過交通が 7 割～8 割であり、それを解消せねばなりません。

しかしながら、国道や県道を拡張し、歩道を確保するには数年から数十年の時間を要することから、動脈硬化を起こしている都市にはバイパスを通す方法があります。

それには、船橋市の北側では成田一外環道を通る『北千葉道路』が計画されており、小室 IC の設置と船橋一市川間の開通準備が現在進行形でなされております。

また、船橋市南側では市原一浦安（東京）までの海側バイパスとして『第二湾岸道路』が検討され始めました。

今後、船橋市の渋滞問題については、先頭に立って取り組んでまいりますので、市民の皆様のご意見を宜しくお願い申し上げます。



スタッフ大募集

学生有料インターン・アルバイト大募集
正規スタッフ登用あり
興味のある方はご連絡ください。